

緑の風 FAX版



NO. 76 2019年2月13日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

まもなく「職場討議資料」を皆さんにお届けします！！

職場討議資料

2019年2月

18春闘の総括に踏まえ、19春闘勝利に向け、
職場から創意工夫したたたかいをつくり出そう！

連合は、賃金の「上げ幅」という「額」要求から、それぞれの産別の働き方に見合った「水準」追及へと転換を図るとして19春闘をその足がかりとすると主張しています。この主張は、労働組合が同時期に要求を掲げ、相乗効果で経営側に賃上げを求めるという1955年以降築いてきた春闘のたたかい方や形を変更するとも言える事態です。私たちは19春闘で春闘の歴史の転換点に立たされています。

また、「働き方改革関連法」が成立し、企業利益の視点に基づいた働かせ方改革が加速しています。私たちは、60年以上続いた春闘の終焉のみならず、労働者保護の法律が撤廃され形骸化される事態に直面しています。

そういった情勢や時代認識を踏まえ、従来の延長線上ではない19春闘をつくり出していかなければなりません。18春闘の総括に踏まえ、全組合員との議論で、職場から創意工夫したたたかいをつくり出していきます！



各地本において、続々と加入！

*本部に届いた加入情報

19春闘要求の柱

1. 2019年4月1日以降のJR東労組組合員の基本給を一律6,000円（定昇を含まない）引き上げること。
2. 2019年4月1日以降のグリーンスタッフ組合員の基本賃金を6,000円引き上げること。
3. 2019年4月1日以降のエルダー組合員の基本賃金を6,000円引き上げること。
4. 「労働条件に関する協約（平成30年10月1日締結）」第258条に基づき、定期昇給を実施すること。その場合の昇給係数は「4」とすること。
5. 平成採用者への待遇改善を図ること。
6. 回答については3月15日までとすること。

東日本旅客鉄道労働組合（JR東労組）

19春闘勝利に向けて、職場討議資料を作成しました。
職場討議資料では、18春闘における議論経過を振り返り、その総括に踏まえ19春闘のたたかいについて記載します。
19春闘では、**大幅な賃上げー全組合員一律6000円の引き上げ**を求めていきます！
全職場・全組合員で、職場討議資料を読み合わせよう！

19春闘勝利に向けて
全組合員でたたかいを創り出そう！